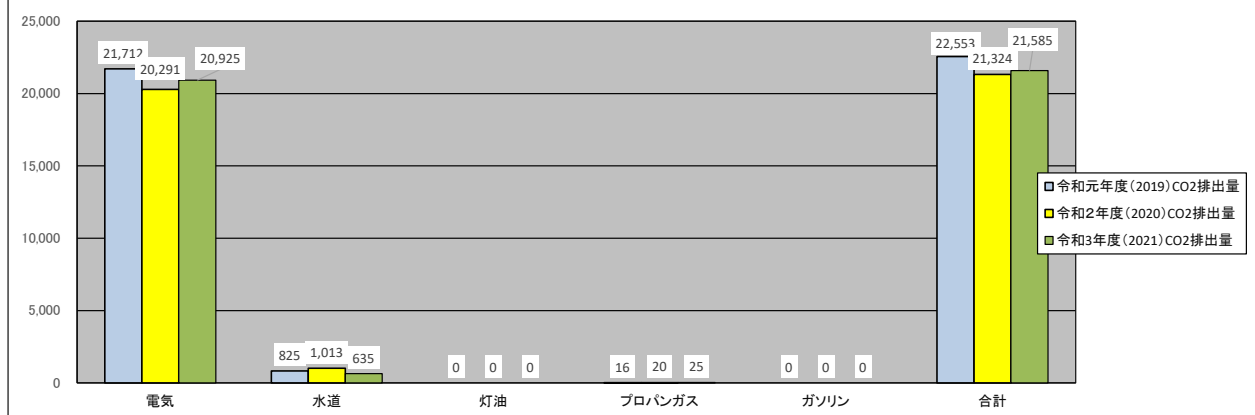


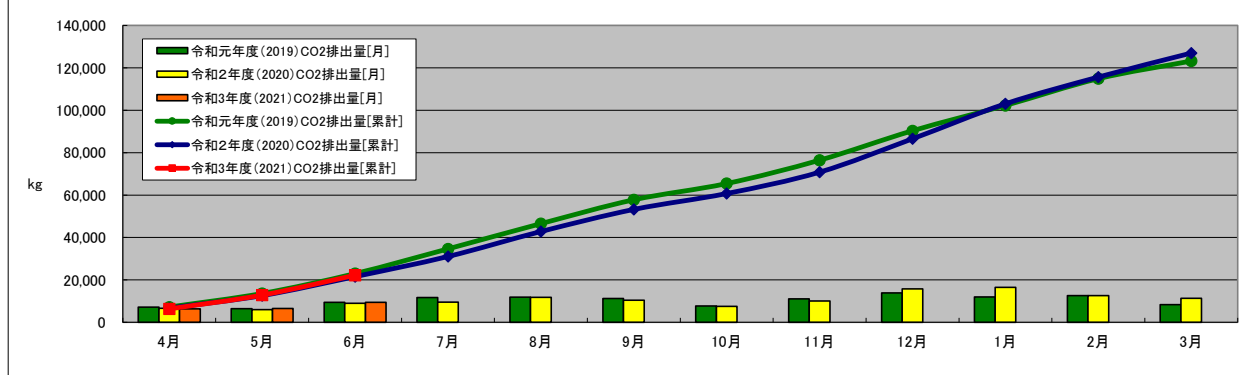
令和3年度(2021) 二酸化炭素排出量実績【青谷高等学校】『第1四半期』

	CO2 換算係数	令和元年度(2019)第1四半期 までの実績			令和2年度(2020)第1四半期 までの実績			令和3年度(2021)第1四半期 までの実績			CO2排出量増減 [前年度比較]	CO2排出量 対前年度比
		消費量等	CO2排出量	構成比	消費量等	CO2排出量	構成比	消費量等	CO2排出量	構成比		
電気 (kwh)	0.555	39,120	21,712	96.3%	36,560	20,291	95.2%	37,702	20,925	96.9%	634	103.1%
水道 (m3)	0.36	2,293	825	3.7%	2,813	1,013	4.8%	1,764	635	2.9%	-378	62.7%
灯油 (ℓ)	2.489	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0	—
プロパンガス (m3)	3.007	5	16	0.1%	7	20	0.1%	8	25	0.1%	5	125.0%
ガソリン (ℓ)	2.325	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0	—
合計 (kg-CO2)			22,553	100.0%		21,324	100.0%		21,585	100.0%	261	101.2%

項目別二酸化炭素排出量



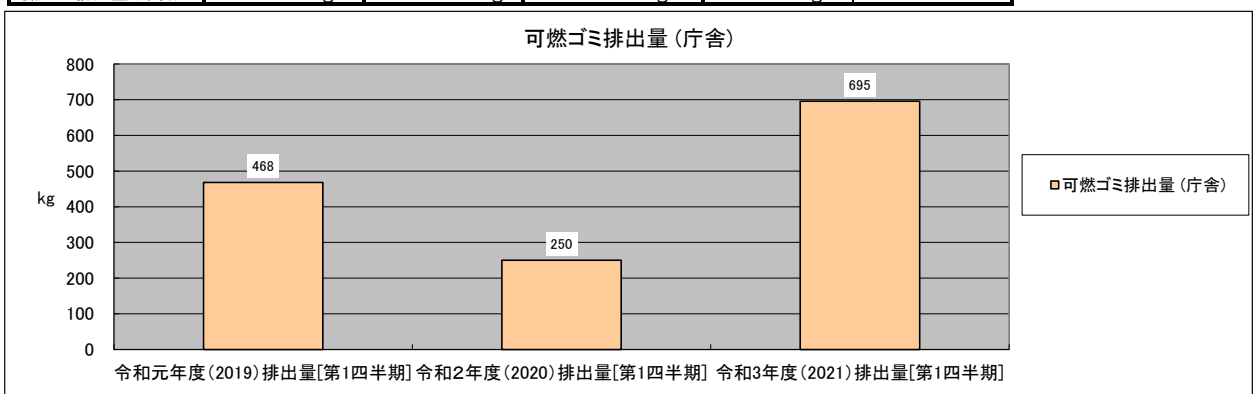
月別二酸化炭素排出量



目 標	2018年度電気使用量に対して、同程度に維持する。
状 況	電気の消費量は前年度比103.1%、水道量は前年度比101.2%と共に微増であった。目標である2018年度に対しては同程度(微減)で推移しているので目標達成に向けて、引き続き節電に努力する必要がある。

令和3年度(2021) 廃棄物の減量化【青谷高等学校】『第1四半期』

	令和元年度(2019)排出量[第1四半期]	令和2年度(2020)排出量[第1四半期]	令和3年度(2021)排出量[第1四半期]	増減(前年度比較)	対前年度比較
可燃ゴミ排出量(庁舎)	468 kg	250 kg	695 kg	445 kg	277.7%



目 標	2020年度に比べて、同程度に維持する。
状 況	4～6月の排出量は前年度比278%と大幅に増加。この要因としては、昨年度、新型コロナウイルス感染に伴う休校措置や5月の分散登校、青高祭の9月延期などによるものと考えられる。また、SDGsの視点から校内の整備により不要物品の整理・廃棄の計画策程時に可燃ごみが例年に比べ、多く排出された結果と言える。